

## 経営体育成支援事業目標達成状況報告書(2年度目)

都道府県名	市町村名	地区名	事業実施年度	目標年度	事業実施主体
岡山県	アカイワシ 赤磐市	アカイワシゼンイキ 赤磐市全域	平成26年度	平成28年度	赤磐市

## I 地区の成果目標

(単位:経営体、%)

項目	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			2年度目 達成状況 (%)
	1年度目	2年度目	目標年度 (3年度目)	
① 経営面積の拡大	1 1	1 0	1	0.0
② 耕作放棄地の解消				
③ 農業の6次産業化	1 1	1 1	1	100.0
④ 農産物の高付加価値化				
⑤ 農業経営の複合化				
⑥ 経営コストの縮減				
⑦ 輸出				
⑧ 農業経営の法人化				
⑨ 雇用				

## II 経営体の成果目標

No	対象経営体名	項目	現状	目標 達成状況(上段:計画、下段:実績)			2年度目 達成状況 (%)
				1年度目	2年度目	3年度目	
1	26-1	経営面積の拡大(水稻) ※乾燥調整受託面積含む	45.94ha	48.50ha 48.89ha	50.00ha 43.03ha	55.00ha	△ 71.6
		農業の6次産業化 (酒米の契約販売、契約数1社)	-	100俵 100俵	100俵 100俵	100俵	100.0

## III 達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)

導入施設の効率的活用により、乾燥調製受託面積が拡大していますが、平成27年度については、飼料用米への転換が奨励されたため乾燥調製受託面積に計上されない結果となり、達成率がマイナスとなりました。(飼料用米は籾出荷であったため)  
平成28年度からは玄米出荷に変更されるため、乾燥調製受託面積に計上でき、改善が見込まれます。  
米価下落の影響を大きく受けていますが、土壌分析や生育診断など、栽培方法の改善や経営の改善に取り組んでいます。対象経営体は市内でも有数の農地集積の担い手であり、赤磐市の耕種農業を考える上で欠かせない担い手です。順調に規模拡大ができており、これからも赤磐市の農業を支えてくれるものと期待しています

## 〔記入要領〕

- 「現状」「目標」欄は、経営体育成支援計画書(以下「支援計画」という。)及び経営体調書の成果目標の「現状」「目標年度」欄の内容を記入する。  
I及びIIの「達成状況」欄の上段は、支援計画及び経営体調書にある計画を記入し、下段は、当該年度の実績を記載し、「○年度目の達成状況(%)」欄はその年度の計画に対する達成状況を記入する。
- IIの対象経営体の成果目標に関する達成状況は、支援計画の添付資料である経営体調書に掲げた経営体の成果目標の項目について、対象経営体毎に記入する。なお、記入欄は対象経営体数等に応じて適宜挿入すること。  
IIの経営体の成果目標達成状況の達成率は、(実績-現状)/(年度計画-現状)×100により求めるものとする。  
(小数第2位は切り捨て、小数第1位まで記入する。)
- IIIの達成状況に関する事業実施主体の所見(評価)欄は、成果目標の達成状況を勘案して記入するものとし、達成に立ち遅れがある場合にはその要因を把握した上で、達成に向けた具体的な取り組み内容を記入すること。  
また、目標年度において目標を達成していない場合は、目標達成に向けた具体的な改善措置及び達成見込時期等を記入する。